

2 妙典橋建設工事の概況

2.1 事業概要

一般県道船橋行徳線妙典橋建設事業の事業概要を図 2-1、図 2-2 に示す。

一般県道船橋行徳線の整備に当たっては、江戸川を渡る妙典橋を含む、市川市高谷地区と妙典地区を連絡する延長約 1.3km の区間について、2 車線バイパスの整備を実施した。

特に妙典橋は、東京外かく環状道路の整備に関連して、江戸川放水路に架ける新たな橋梁で、市川市内の交通混雑の緩和と災害時の緊急輸送道路としての役割を担う重要な路線である。



図 2-1 妙典橋を含む一般県道船橋行徳線の整備計画図
(図面は計画時点のものを示す)

< 橋梁計画概要 >

名 称 : 妙典橋

施工箇所 : 市川市妙典地先～市川市高谷地先

橋 長 : L=622.5m

幅員構成 : W=12.0m

橋梁形式 : 3 径間連続鋼桁橋 (A1～P3)

6 径間連続鋼床版箱桁 (P3～A2)

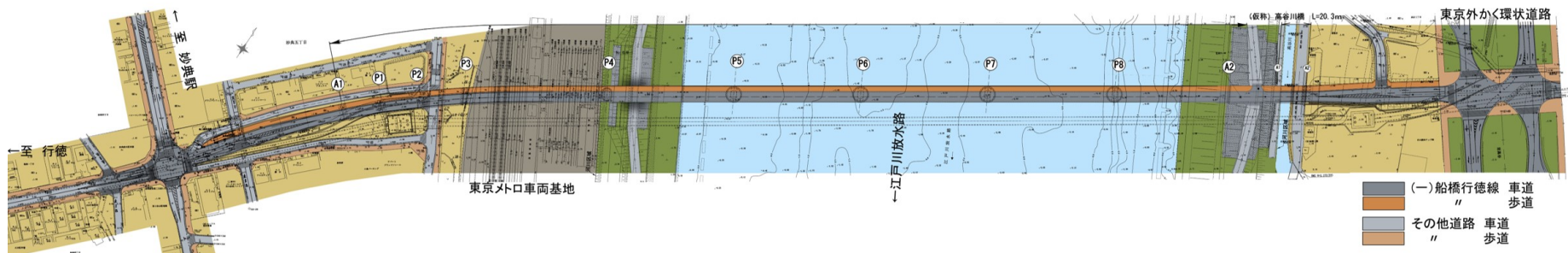
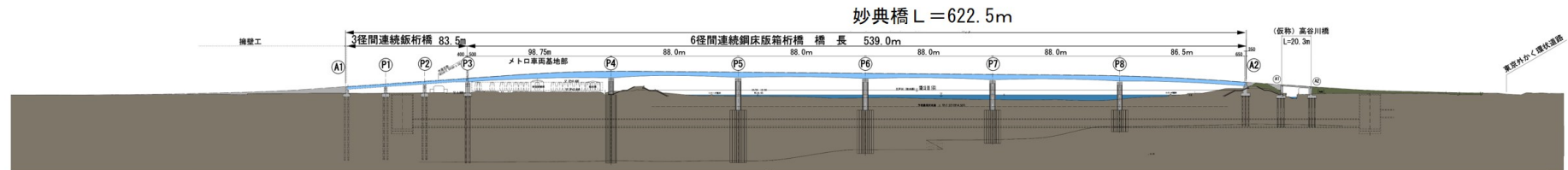
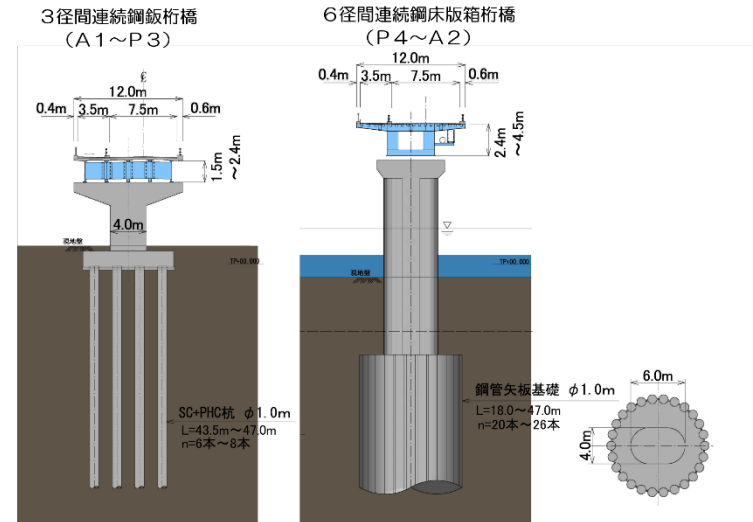
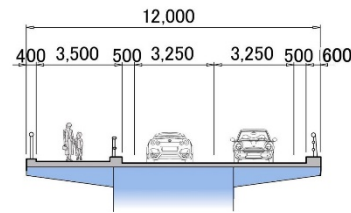


図 2-2 妙典橋事業計画の概要 (図面は計画時点のものを示す)